



体験活動安全管理研修～雪編～

当研修は、体験活動（主に雪上活動）における**リスクマネジメント**を趣旨とした研修となります。ご了承の上、お申込み下さい。

- 趣 旨 体験活動における指導者の安全管理意識及び指導・救助技術の向上を図る。
- 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
- 期 間 令和5年2月21日（火）～2月23日（木）2泊3日
- 会 場 国立妙高青少年自然の家（〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2）
TEL. 0255-82-4321
- 対 象 主に雪上活動において、指導員やリーダー等、実際に指導に携わる者 30名
（国公立青少年教育施設職員及び民間団体等で直接、指導に携わっている方）

6. 日 程

日付	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
2/21 (火)								受付 開講式	①講義	休憩	②協議	夕食	③事前 インフォメー ション		入浴 等
2/22 (水)		朝食		④演習・実習 (途中、昼食を含む)						休憩	入浴	夕食	休憩	情報交換会	
2/23 (木)		朝食		⑤協議				閉講式							

7. 内 容

①講義 「雪上活動における安全管理の基礎」

⇒積雪期・降雪期の気象の特性や雪上でおこりやすい傷病などを踏まえ、雪上活動時の指導者に求められる安全管理上の知識やスキルを高める。

講師：濱谷 弘志 氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）

②協議 「雪上活動におけるリスクマネジメント」

⇒リスクマネジメントの考え方を理解し、雪上活動での指導者の安全管理に応用できるようにする。

講師：濱谷 弘志 氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）

③事前インフォメーション

⇒翌日の実習のための事前インフォメーション

雪上活動・安全管理実習についての計画立案・準備

講師：濱谷 弘志 氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）

瀧 直也 氏（信州大学教育学部准教授）

室井 修一 氏（妙高青少年自然の家次長）

④演習・実習 「雪上活動の指導及び安全管理の実際」

⇒実際の雪上活動を通して、雪上活動における安全管理の視点を磨く。また、ロールプレイングを通じて、実際に起こるリスクを見抜き、事故を未然に防ぐ力を養う。

<活動> 雪上あそび、ソリ、スノーシューハイク等

講師：濱谷 弘志 氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）

瀧 直也 氏（信州大学教育学部准教授）

室井 修一 氏（妙高青少年自然の家次長）

⑤協議 「事故事例から学ぶ安全管理」

⇒過去の事故事例を基に、雪上活動における安全管理についてグループで検証・協議を行い、様々な考え方や新しい視点を得る。また、各機関の安全管理に関する計画・緊急時対応など、今後の雪上活動における安全管理計画に活かす。

講師：濱谷 弘志 氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）
瀧 直也 氏（信州大学教育学部准教授）
室井 修一 氏（妙高青少年自然の家次長）

※天候等により研修内容が変更となる可能性があります。予めご了承下さい。

8. 費用 6,000円（当日現金にてお支払ください）

内訳

2月21日(火):夕食代(720円)

2月22日(水):朝食代(510円)、昼食代(600円)、夕食代(720円)

情報交換会(2,000円)

2月23日(木):朝食代(510円)

その他:保険代(260円)、シーツ等洗濯代(300円)、資料湯茶代(380円)

※前泊希望者は別途お食事代が必要となります。

※保険内容:死亡・後遺障害300万円、入院2,800円、通院1,700円

※急遽キャンセルされる場合は2月16日(木)17時までにご連絡ください。

連絡なくキャンセルされた場合は、費用を頂くこととなります。

9. 携行品

□雪上活動に適したアウター

※お持ちでない方は貸し出しいたします【有料】

□インナーウェア（綿以外の速乾性のあるもの、アンダーウェア、フリースやセーターなどの中間着）

□厚手の長靴・スノーブーツ等（薄手の靴は不適）

□活動に適した服（乾きやすい服、防寒着、長袖、長ズボン）

※綿製品は不可

□帽子（冬用） □手袋（防水性のあるもの） □スパッツ □ネックウォーマー

□ゴーグル、サングラス □タオル □水筒（保温性のあるもの）

□ザック（30リットル前後） ※野外での演習・実習の際に使用します。

□上履き □筆記用具 □着替え □個人用ファーストエイド

□洗面用具（リンスインシャンプー・ボディソープ・ドライヤーは備え付けております）

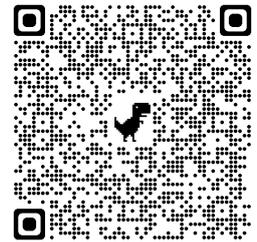
□常備薬・日焼け止め・リップクリーム等各自必要なもの

□研修期間に必要な飲料水（自動販売機あり）

10. 参加申込 申込フォームよりお申込みください。

【URL】 <https://forms.office.com/r/fEa4MXEbdF>

【申込はこちら↓】



締め切りは、令和5年2月6日(月)正午です。

なお、参加決定通知は2月7日(火)に発送予定です。

11. 送迎 送迎を希望される方は、申込フォームに入力ください。

2月21日(火) 往路	2月23日(木) 復路
13:30 関山駅 発	12:00 自然の家(会場) 発
↓	↓
<約10分>	<約10分>
13:40 自然の家(会場)	12:10 関山駅 着

※自家用車の場合は、必ずチェーンかスノータイヤを着用した車で来所ください。

また、車用の雪下ろし道具を持参してください。（当日は、自然の家まで上がってくる際に道路が積雪しています）

12. 前泊 前泊を希望の方は、申込フォームに入力ください。

※前泊をご希望の方は食事代（2月20日夕食720円、21日朝食510円、21日昼食600円）を別途お支払いいただきます。

2月20日（月）迎え	
17：15	関山駅発 － 17：25 自然の家（会場）着

13. その他

- ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。
- 当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
※ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

【問い合わせ・申込み先】

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

独立行政法人国立青少年教育振興機構 企画課 指導者養成係

電話：03-6407-7712・7715 F A X：03-6407-7699 メールアドレス：honbu-yousei@niye.go.jp